

みんなで全国植樹祭に参加しよう!

どなたでも
参加できます!

ここでも植樹祭!みどりと食の広場

日時/5月26日(日)10:00~16:00 場所/米子駅前だんだん広場(米子市)

イベント1 おうちで植樹祭!

無料で合計2,000本の苗木をプレゼント

全国植樹祭で植樹される、アカマツ(とっとりパワー松)・ヤマボウシ・スダジイなどの苗木を自宅に植えて「おうちで植樹祭」しよう!

【配布時間:1日3回】

●9:30~ ●12:30~ ●15:00~



※写真はイメージです。実際にお渡しするものとは異なります。
※苗木の数に限りがありますので、ご希望の苗木をお渡しできない場合がございます。

イベント2 第30回全国都市緑化とっとりフェア PRイベント 参加無料

●ポール・スミサー参加型講演会

「選ぶことから植えるまで~ととりの植物再発見~」



この秋鳥取市で開催される「緑化フェア」のメインガーデンを手がける、ポール・スミサー氏の講演会が開催されます。だんだん広場に再整備されるナチュラルガーデンをポールさんと一緒に植え付けよう! ●13:00~14:30

Profile イギリス・パークシャー州生まれ。「英国王立園芸協会ウズリーガーデン」および「米子ロングウッドガーデン」にて、園芸学とデザインを学ぶ。原種系の宿根草類を中心とした、自然な雰囲気の花づくりには定評がある。

●キャラバン隊がやってくる!

花トリピーと一緒に遊ぼう!ぬり絵や折り紙が体験できます。

緑の募金へご協力をお願いいたします!

イベント3 地元アイドルやご当地キャラたちが登場!! グリーンステージイベント

●オープニングセレモニー「こどもがいな太鼓」
「米子がいな太鼓保存会 鼓若子供連」登場!

●地元アイドルのミニコンサート&クイズ大会

地元を中心に活躍するアイドルによるミニコンサート。アイドルと楽しむ、クイズ大会もあります。お目当てのアイドルを客席から応援しよう!!

【出演アイドル(予定)】

●チェリップ ●T☆Tイレブン ●コスビット ●バードプリンセス



●ご当地キャラの着ぐるみショー

みんな大好き!ご当地キャラたちの着ぐるみがやってくる!!

イベント4 食のテント村 みどりの市場

地元の食材をふんだんに使用した、名物料理やお土産ものなどほか、地元で採れた新鮮野菜や果物・花なども販売します。バラエティ豊かな屋台村が出店します!



イベント5 みんなあつまれ! 植樹祭を生中継!! 植樹祭パブリックビューイング

米子駅前だんだん広場の巨大65インチモニターで植樹祭の様子を生中継でご覧いただけます。みんなで一緒に植樹祭を楽しみましょう!

森の子カラで日本を元気に。東日本大震災被災地の「森づくり・木づかい」運動を支援する「緑の募金」にご協力をお願いします。募金額200円につき「トッキーノ」ピンバッチを1個、300円以上の募金で「緑の募金」ピンバッチを1個お渡しいたします。

【イベントに関するお問合せ先】米子市観光協会 〒683-0822 鳥取県米子市中町20番地 市役所旧庁舎2階 [TEL]0859-37-2311 [FAX]0859-37-2377

どなたでも
参加できます!

自由植樹

期間/6月上旬(1週間程度) 場所/とっとり花回廊いやしの森(伯耆町)

全国植樹祭の植樹会場を期間限定で開放し、植樹を体験いただけます。詳細は決まり次第ホームページで公開します。



第64回

感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ

全国植樹祭

とっとり 2013

開催日/平成25年5月26日(日)
式典会場/とっとり花回廊(南部町)
植樹会場/とっとり花回廊いやしの森(伯耆町)
国立公園奥大山鏡ヶ成高原めぐみの森(江府町)

▶詳しくはウェブサイトをご覧ください。

鳥取県植樹祭

検索



第64回 全国植樹祭鳥取県実行委員会 (鳥取県農林水産部全国植樹祭課内)

〒683-0054 鳥取県米子市靴町1丁目160(鳥取県西部総合事務所内) TEL.(0859)31-9364 FAX.(0859)31-9368 E-mail:shokuzyu1@pref.tottori.jp

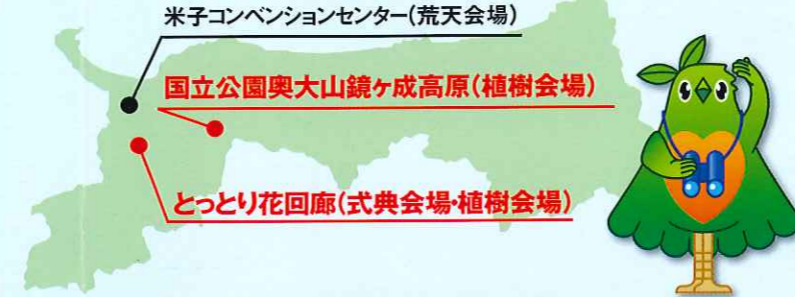
トッキーノ

いよいよ「第64回全国植樹祭」を開催します。

〈大会テーマ：感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ〉

主催/国土緑化推進機構、鳥取県
 開催日/平成25年5月26日(日)
 式典会場/とっとり花回廊(南部町)
 植樹会場/とっとり花回廊いやしの森(伯耆町)
 国立公園奥大山鏡ヶ成高原めぐみの森(江府町)
 荒天会場/米子コンベンションセンター(米子市)

「全国植樹祭」は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために、毎年春に天皇皇后両陛下ご臨席のもと、国土緑化推進機構と開催県の共催で昭和25年以降、毎年行われています。鳥取県では、昭和40年5月に第16回全国植樹祭を大山町上槇原で開催して以来、48年ぶり2回目の開催となります。



とうほくとっとり・森の里親プロジェクト

東日本大震災で大きな被害を受けた東北3県(岩手県、宮城県、福島県)から種子を預かり、鳥取県で苗木まで育て各県に里帰りさせ、海岸防災林の再生に役立ててもらおう「とうほくとっとり・森の里親プロジェクト」に取り組んでいます。昨年11月に東北3県から預かった種子は、12月から県内の19小学校などで大切に育てられています。成長した苗木を使って、鳥取県の代表者が被災地の復興植樹活動に参加することも計画しており、全国植樹祭の開催を契機に震災復興支援の輪を広げていきます。

- 預かった種子
- 岩手県 コナラ……………約1千本分
 - 宮城県 コナラ、クリ、ケヤキ……………約1千本分
 - 福島県 ミズナラ、ケヤキ、コナラ……………約1千本分



とっとりグリーンウェイブ

県民、企業、ボランティア等の多くの皆さんが環境保全活動に取り組み、自ら行動する県民運動「とっとりグリーンウェイブ」を展開しています。この県民運動を平成25年に鳥取県で開催される「第30回全国都市緑化とっとりフェア」「エコツーリズム国際大会2013in鳥取」へと発展・承継させ、緑豊かなふるさと鳥取県から「とっとりグリーンウェイブ」を全国に発信します。

全国植樹祭を盛り上げる様々な取り組み

苗木のスクールステイ・ホームステイ

全国植樹祭で参加者が植樹する苗木の一部は、「スクールステイ」や「ホームステイ」として県内の小学校や団体に預け、育ててもらっています。

- スクールステイ 県内小学校37校で約1,000本の苗木を育成
- ホームステイ 県内236団体で約3,000本の苗木を育成



リレー植樹

植樹行事をリレー形式で繋ぐ「リレー植樹」を県内全市町村で開催しました。全国植樹祭の開催に向け、機運が高まっています。

美鳥の大使が繰り広げる様々な活動

県民運動「とっとりグリーンウェイブ」の中心となる方を「美鳥(みどり)の大使」に認定し、ふるさとの森・川・海をはぐくむ活動を県内に広げています。現在、美鳥の大使は4万人を突破し、自然環境の保全に対する取り組みが広がっています。



森林環境の維持・保全活動
 植林や育林、県産材製品の普及活動



環境美化・啓発活動
 農山村・都市景観の美化、自然の豊かさを情報発信する講演会やエコツアーなど



海・川・湖沼の環境・水産資源の保全活動

式典行事

※招待者のみ参加いただけます。

プロローグ ～はじまり～

「森・川・海」のつながりをパフォーマンスで表現し、木や森と共生することの大切さを、子どもと木の精との語らいで綴る創作劇「大山森話(だいせんしんわ)」で表現します。



記念式典 ～はぐくみ～

創作ダンスや吹奏楽・弦楽により大会テーマを表現し、森と人間の共生を呼びかけ、はぐくみのメッセージを発信します。天皇皇后両陛下によるお手植え、お手播きが行われます。



エピローグ ～はばたき～

全出演者と招待者、会場全体の一体感を創出し、未来に向けてのメッセージとともに大空にむけてグランドフィナーレを飾ります。



第64回植樹祭式典会場イメージ

植樹会場において、参加者全員で植樹した苗木は、4つのテーマを持った鳥取県の新しい森を形成します。

おもてなし広場

※招待者のみ参加いただけます。



式典と植樹の合間に招待者の皆様楽しんでいただける場として、鳥取県の食、特産品の販売コーナー、森林・林業・木材産業、観光等の紹介コーナー、荒神神楽などの郷土芸能を披露するステージを御覧いただけます。県民の方には鳥取県を再発見いただき、県外の方には鳥取県の良さをアピールします。

植樹行事

※招待者のみ参加いただけます。



学習の森

県内の代表的な樹木の森。
 アカマツ、ヤマツバキなど。



交流の森

四季の彩りを感じられる樹木の森。
 ヤマザクラ、イロハモミジなど。



体験の森

人と動物がふれあう多様性の森。
 エノキ、クリ、アベマキなど。



生活の森

人々の暮らしと共存した里山の森。
 アラカシ、スダジイ、コナラなど。

